

**Q** 地域振興について考えを伺います。

**A** 観光振興は、市の予算編成の中では身の丈で動いていますので、千葉県の補助事業をさらに活用し観光協会等が中心となって、新しい事業展開を一つ一つ着実に進めていく考えです。

**Q** 道の駅は、山武市の観光の拠点です。整備は必要だと思いますが考えを伺います。

**A** 経済環境部長 道の駅は、現在、オライはすぬま企業組合の努力で、山武市のにぎわいを演出していただいていると思います。しかし、今のこの状況ですぐに投資という考え方は、厳しい状況にあると考えます。

**Q** 再度確認ですが、山武市すべての地域に外から流動人口が増えるような魅力づくりというか、効果が出るような施策について伺います。

**A** 市長 基本的なまちづくりの考え方として、そこに暮らす方々が幸せに感じられるようなまちづくりを目指して、総合計画、その他を作っています。

**Q** 施策の中で流動人口を増やすことは、地域振興にもなると思います。観光という言葉になると、限られるので、流動人口を増やすなど、違った角度から施策の中に取り込んでいく考えはありますか。

**A** 市長 流動人口を増やすというものは、満足をしていただける地域でなければいけないと思います。魅力ある地域にするには行政、民間の活力、市民の力を合わせて取り組む問題だと考えています。

個人質問



井野 敬一 議員

●市の史跡について

**Q** 真行寺廃寺周辺の史跡整備の要望がある

りますが、市の文化財指定状況と市の史跡公園化への意見はありますか。

**A** 教育長 高いハードルがあり大変難しいことですが、史跡の整備を実現していくことが望ましいとは考えております。

**Q** 市のサポート体制を固めて、プロジェクトチームを作り、史跡指定・史跡公園化を進めるべきと思いますか。

**A** 教育長 膨大な事務量に対応するために、は、人員の配置など、充実した体制づくりを図らなければならぬほか、費用面の懸念もあり、現実は大変厳しいものとして考えています。

**Q** 歴史文化財として、国（文化庁）、県（文化財課）にお願いして、歴史文化の山武市として全国に示そうではありませんか。

**A** 教育長 県の担当による現地視察も行われたところであり、真行寺廃寺跡の経過及び鳴戸東遺跡に

ついて。

**A** 教育長 地元には、現状保存の協力をいただいております。地元から説明看板の設置の要望があり、今月中にとりつけます。

**Q** 山武市と県・文化庁と話し合う機会を早く作ろうではありませんか。

**A** 教育長 まずは、広く市民に知っていただし、保存・活用に向けた声を大きくすることが市のやるべきことの一つだと考えます。

**A** 市長 おそらく市民の皆様方が、ここに一級の遺跡が眠っているということにはわからない状況にありますので、一歩前進できればと考えております。

一般質問の内容は、各議員より提出された原稿をそのまま掲載しました。



**木戸川護岸の本復旧 要望書を提出**  
3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う津波により決壊した木戸川護岸の本復旧を早急に実施していただくよう、山武市議会議長、山武市長連名で千葉県知事あてに要望書を提出しました。

～開かれた議会を目指して～  
**インターネットで議会をご覧いただけます**  
市民の皆さんにとって、市議会がこれまで以上に身近なものとなるように、本議会のインターネットによるライブ中継と録画配信を行っています。  
山武市のホームページより、平成22年第1回定例会からご覧になれます。  
議会中継のページ  
(<http://www.city.sammu.lg.jp/section/jimukyoku/gikai/tyuukei.html>)

**山武市議会会議録**  
SAMMU CITY ASSEMBLY MINUTES  
山武市のホームページから、議会会議録の検索ができるようになりました。  
平成18年山武市議会第1回臨時会以降の本会議（定例会・臨時会）の会議録について、発言者・キーワードなどで検索・閲覧が可能です。